

2021年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年7月14日

上場会社名 株式会社 ミスターマックス・ホールディングス

上場取引所 東 福

コード番号 8203 URL <https://www.mrmax.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平野 能章

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営戦略部門管掌 (氏名) 石井 宏和

TEL 092-623-1111

四半期報告書提出予定日 2020年7月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第1四半期の連結業績(2020年3月1日～2020年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第1四半期	32,797	11.3	1,378	105.1	1,361	113.7	879	105.3
2020年2月期第1四半期	29,472	3.6	672	0.5	637	2.4	428	48.9

(注) 包括利益 2021年2月期第1四半期 904百万円 (134.1%) 2020年2月期第1四半期 386百万円 (56.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第1四半期	26.50	
2020年2月期第1四半期	12.91	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第1四半期	86,263	25,133	29.1
2020年2月期	83,604	24,694	29.5

(参考) 自己資本 2021年2月期第1四半期 25,133百万円 2020年2月期 24,694百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期		0.00		14.00	14.00
2021年2月期					
2021年2月期(予想)		0.00		15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日～2021年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	65,520	7.8	2,242	64.3	2,164	73.7	1,434	81.1	43.20
通期	125,696	2.8	3,387	38.2	3,216	43.7	2,153	62.9	64.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年2月期1Q	39,611,134 株	2020年2月期	39,611,134 株
期末自己株式数	2021年2月期1Q	6,416,375 株	2020年2月期	6,416,278 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年2月期1Q	33,194,797 株	2020年2月期1Q	33,195,793 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付書類の2ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う休業要請や外出自粛要請が全国に拡大するなか、景気の急激な減速や個人の消費活動が大きく変動するなどし、今後の見通しについてもなお不透明な状況が続いております。

当社グループにおいては、普段の暮らしを支える生活必需品を取り扱う総合ディスカウントストアとして、営業を継続するべく、感染症拡大防止対策の徹底と需要が高まった商品群の供給に努めてまいりました。

営業時間の短縮を実施しつつも、全店舗において営業が継続でき、既存店売上高の前年同期比は113.0%、客数は106.9%となりました。

商品部門別には、加工食品や日配などの食品部門の売上が大きく伸びたほか、巣籠り消費で家庭内で使う日用品の需要が高まり、家電製品やインテリア・収納用品、玩具やペット用品などの売れ行きが好調でした。あわせて、マスクやアルコール消毒液、ハンドソープなどの感染症対策商品が継続して売上を伸ばしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益(売上高+不動産賃貸収入+その他の営業収入)は327億97百万円(前年同期比11.3%増)となりました。

経費面では、売上増加や感染症対策実施による人件費増加や、キャッシュレス決済比率上昇による販売手数料の増加などがあったものの、お客様の集中を避けるために販促の見直しを行い、さらにウェブ会議の活用や消耗品削減などの様々なコスト削減を実行したことで、販売費及び一般管理費は、前年並みの68億15百万円(前年同期比2.4%増)にコントロールすることが出来ました。

これらの結果、営業利益は13億78百万円(前年同期比105.1%増)、経常利益は13億61百万円(前年同期比113.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億79百万円(前年同期比105.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ26億59百万円増加し、862億63百万円となりました。これは主として、商品の増加14億72百万円、売掛金の増加10億62百万円などによるものです。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ22億19百万円増加し、611億29百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金の増加24億95百万円などによるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ4億39百万円増加し、251億33百万円となりました。これは主として、利益剰余金の増加4億14百万円などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月期の連結業績予想につきまして、最近の業績動向を踏まえ、2020年4月9日付で公表いたしました第2四半期(累計)および通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2020年7月14日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,540	2,861
売掛金	3,314	4,377
商品	8,928	10,400
貯蔵品	45	42
その他	1,694	1,489
流動資産合計	16,522	19,171
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,696	15,421
土地	31,093	31,093
その他(純額)	5,433	5,347
有形固定資産合計	52,222	51,862
無形固定資産		
投資その他の資産	917	866
その他	13,941	14,363
投資その他の資産合計	13,941	14,363
固定資産合計	67,081	67,092
資産合計	83,604	86,263
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,118	9,613
電子記録債務	7,016	6,303
短期借入金	900	1,000
1年内返済予定の長期借入金	8,183	8,584
未払法人税等	307	509
資産除去債務	6	6
賞与引当金	550	951
その他	5,322	4,409
流動負債合計	29,403	31,379
固定負債		
長期借入金	19,488	19,938
退職給付に係る負債	1,044	1,053
資産除去債務	1,120	1,125
その他	7,852	7,632
固定負債合計	29,506	29,750
負債合計	58,910	61,129
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,229	10,229
資本剰余金	7,980	7,980
利益剰余金	9,178	9,593
自己株式	△2,601	△2,601
株主資本合計	24,787	25,202
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6	14
退職給付に係る調整累計額	△86	△83
その他の包括利益累計額合計	△93	△68
純資産合計	24,694	25,133
負債純資産合計	83,604	86,263

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)
売上高	28,255	31,551
売上原価	22,143	24,603
売上総利益	6,112	6,947
営業収入		
不動産賃貸収入	955	973
その他の営業収入	261	273
営業収入合計	1,216	1,246
営業総利益	7,329	8,193
販売費及び一般管理費		
販売費	1,437	1,450
一般管理費	5,219	5,364
販売費及び一般管理費合計	6,657	6,815
営業利益	672	1,378
営業外収益		
受取利息	10	9
保険配当金	7	13
その他	10	19
営業外収益合計	29	41
営業外費用		
支払利息	58	55
その他	5	3
営業外費用合計	64	58
経常利益	637	1,361
特別利益		
補助金収入	5	-
特別利益合計	5	-
特別損失		
固定資産除却損	5	16
特別損失合計	5	16
税金等調整前四半期純利益	637	1,344
法人税、住民税及び事業税	214	477
法人税等調整額	△6	△12
法人税等合計	208	465
四半期純利益	428	879
親会社株主に帰属する四半期純利益	428	879

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)
四半期純利益	428	879
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△42	21
繰延ヘッジ損益	△2	-
退職給付に係る調整額	3	3
その他の包括利益合計	△42	24
四半期包括利益	386	904
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	386	904
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、2020年6月11日開催の取締役会において、Hailu(Hangzhou) Network Technology Co.,Ltdおよび株式会社ハイラインズと合弁設立契約を締結し、中国に合弁会社(子会社)を設立することを決議し、2020年7月2日付で合弁設立契約を締結致しました。

1. 合弁会社設立の目的

当社グループは、「世界中のお客様の普段の暮らしをより豊かに、より便利に、より楽しく」を経営理念とし、日常の暮らしの商品を毎日安く提供する総合ディスカウントストアの日本での小売事業を主軸に事業展開しております。

当社グループは、海外における事業展開を今後の重要な成長戦略のひとつとして捉えており、その中でも約14億人の人口を数え、ネット普及率が60%を超える中国のEC市場は持続的な成長余地が予測されます。前期より、越境ECを通じた中国での販売実験を行っていましたが、この度、本格的に事業を開始するにあたり、中国国内におけるEC事業の拠点として、合弁会社を設立することといたしました。

当社グループがもつ日本で培った商品開発および商品供給ノウハウと、Hailu(Hangzhou) Network Technology Co.,Ltdおよび株式会社ハイラインズのもつ中国での販売・マーケティング機能を融合させることで、中国国内における生活必需品販売のマーケットを獲得し、当社グループの企業価値向上を目指してまいります。

2. 合弁会社の概要(予定)

(1) 名称	上海最高先生商貿有限公司
(2) 所在地	中華人民共和国 上海市
(3) 代表者の役職・氏名	董事長 平野 能章
(4) 事業内容	中国国内のインターネット通信販売等
(5) 資本金	8,000,000人民元(約121百万円*)
(6) 設立年月日	2020年8月(予定)
(7) 決算期	12月
(8) 出資比率	株式会社ミスターマックス・ホールディングス 60% Hailu(Hangzhou) Network Technology Co.,Ltd 25% 株式会社ハイラインズ 15%

*参考として人民元=15.2円で換算のうえ表示しております。

3. 合弁相手先の概要

(1) 名称	Hailu(Hangzhou) Network Technology Co.,Ltd
(2) 所在地	中華人民共和国 浙江省杭州市
(3) 代表者の役職・氏名	董事長 陳海波
(4) 事業内容	インターネット上の広告及び通信販売業務の企画、制作、運営及びコンサルティング業等
(5) 資本金	1,000,000人民元(約15百万円*)
(6) 設立年月日	2018年7月20日
(7) 大株主及び持株比率	陳海波 100%
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係、人的関係、取引関係、及び関連当事者への該当状況において、該当事項はありません。

(1) 名称	株式会社ハイライズ
(2) 所在地	東京都渋谷区道玄坂1-18-3プレミア道玄坂ビル7階
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 陳海波
(4) 事業内容	インターネット通信販売業務のシステム開発、運用、保守。 インターネット上の広告及び通信販売業務の企画、制作、運営及びコンサルティング業等。
(5) 資本金	14百万円
(6) 設立年月日	2016年9月16日
(7) 大株主及び持株比率	株式会社ユーシーエル 69.7%
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係、人的関係、取引関係、及び関連当事者への該当状況において、該当事項はありません。

4. 日程

(1) 取締役会決議日	2020年6月11日
(2) 契約締結日	2020年7月2日
(3) 事業開始日	2020年8月(予定)

5. 今後の業績に与える影響

本件による2021年2月期の当社連結業績に与える影響は、軽微であります。